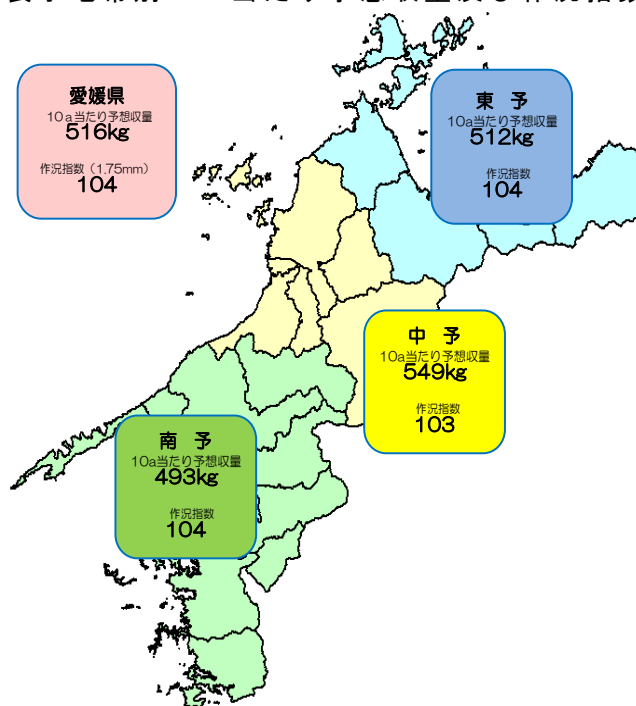


平成28年産水稲の作付面積及び9月15日現在における作柄概況 （愛媛県）

【調査結果の概要】

- 1 平成28年産水稲の作付面積（青刈り面積を含む。）は1万4,700haで、うち主食用作付見込面積は1万4,200haが見込まれます。
- 2 9月15日現在における10a当たり予想収量は516kgで、作柄の悪かった前年産に比べ28kgの増加が見込まれます。作柄表示地帯別にみると、東予が512kg（前年産に比べ31kg増加）、中予が549kg（同21kg増加）、南予は493kg（同32kg増加）が見込まれます。
また、農家等が使用しているふるい目幅（1.75mm）ベースの作況指数は104（やや良）で、うち東予が104（やや良）、中予が103（やや良）、南予は104（やや良）が見込まれます。
- 3 主食用作付見込面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は、7万3,300tが見込まれます。

図 愛媛県の作柄表示地帯別10a当たり予想収量及び作況指数（9月15日現在）



【調査結果】

1 作付面積

平成28年産水稲の作付面積（青刈り面積を含む。）は1万4,700haで、前年産に比べて300haの減少が見込まれます。

なお、水稲の作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた主食用作付見込面積は1万4,200haで、前年産に比べて400haの減少が見込まれます。

2 作柄概況

穂数は、地帯別にばらつきがありましたが、茎数と同様に7、8月の高温多照の影響を強く受けた比較的田植期の遅い品種（ヒノヒカリ、にこまる等）の多い東予が「やや多く」、6月の日照不足の影響を受けた比較的田植期の早い品種（コシヒカリ、あきたこまち等）の多い南予は「やや少ない」ものの、中予は「平年並み」となったことから、県全体では「平年並み」となりました。

また、1穂当たりもみ数は幼穂形成期に天候に恵まれたため、東予が「平年並み」、南予が「多い」、中予は「やや多い」となったことから、県全体では「やや多い」となりました。

この結果、全もみ数は各地帯別及び県全体ともに「やや多い」となりました。

登熟は、出穂期までは多照で台風等の気象被害が少ない好条件もありましたが、9月以降は寡照で気温日較差も小さいことから各地帯別及び県全体ともに「平年並み」が見込まれます。

以上のことから、愛媛県の10a当たり予想収量は516kgとなり、作柄の悪かった前年産に比べ28kgの増加が見込まれます。作柄表示地帯別にみると、東予が512kg（前年産に比べ31kg増加）、中予が549kg（同21kg増加）、南予は493kg（同32kg増加）が見込まれます。

また、農家等が使用しているふるい目幅（1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した作況指数は104（やや良）で、うち東予が104（やや良）、中予が103（やや良）、南予は104（やや良）が見込まれます。

3 予想収穫量（主食用）

主食用作付見込面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は、7万3,300tで前年産に比べ2,100tの増加が見込まれます。

表 1 平成28年産水稻の作付面積及び10a当たり予想収量
(9月15日現在・愛媛県及び作柄表示地帯別)

区 分	作付面積 (青刈り面積を含む。)			10a当たり 予想収量 ②	(参考) 農家等が使用している ふるい目幅で選別			参 考	
	実数 ①	前年産との比較			10a当たり 予想収量 ③	10a当たり 平年収量 ④	作況指数 ⑤=③/④	主食用作付 見込面積 ⑥	予想収穫量 (主食用) ⑦=⑥×②
		対差	対比						
	ha	ha	%	kg	kg	kg		ha	t
愛 媛 県	14,700	△ 300	98	516	511	493	104	14,200	73,300
東 予	5,910	△ 120	98	512	506	485	104	…	…
中 予	4,270	△ 20	100	549	543	529	103	…	…
南 予	4,550	△ 110	98	493	490	471	104	…	…

表 2 平成28年産水稻の作柄概況 (9月15日現在)

区 分	平 年 比 較			
	穂数の多少	1穂当 りもみ数 の多少	全もみ数 の多少	登熟の良否
愛 媛 県	平年並み	やや多い	やや多い	平年並み
東 予	やや多い	平年並み	やや多い	平年並み
中 予	平年並み	やや多い	やや多い	平年並み
南 予	やや少ない	多い	やや多い	平年並み

表 3 平成28年産水稻の出穂期及び刈取済面積割合 (9月15日現在)

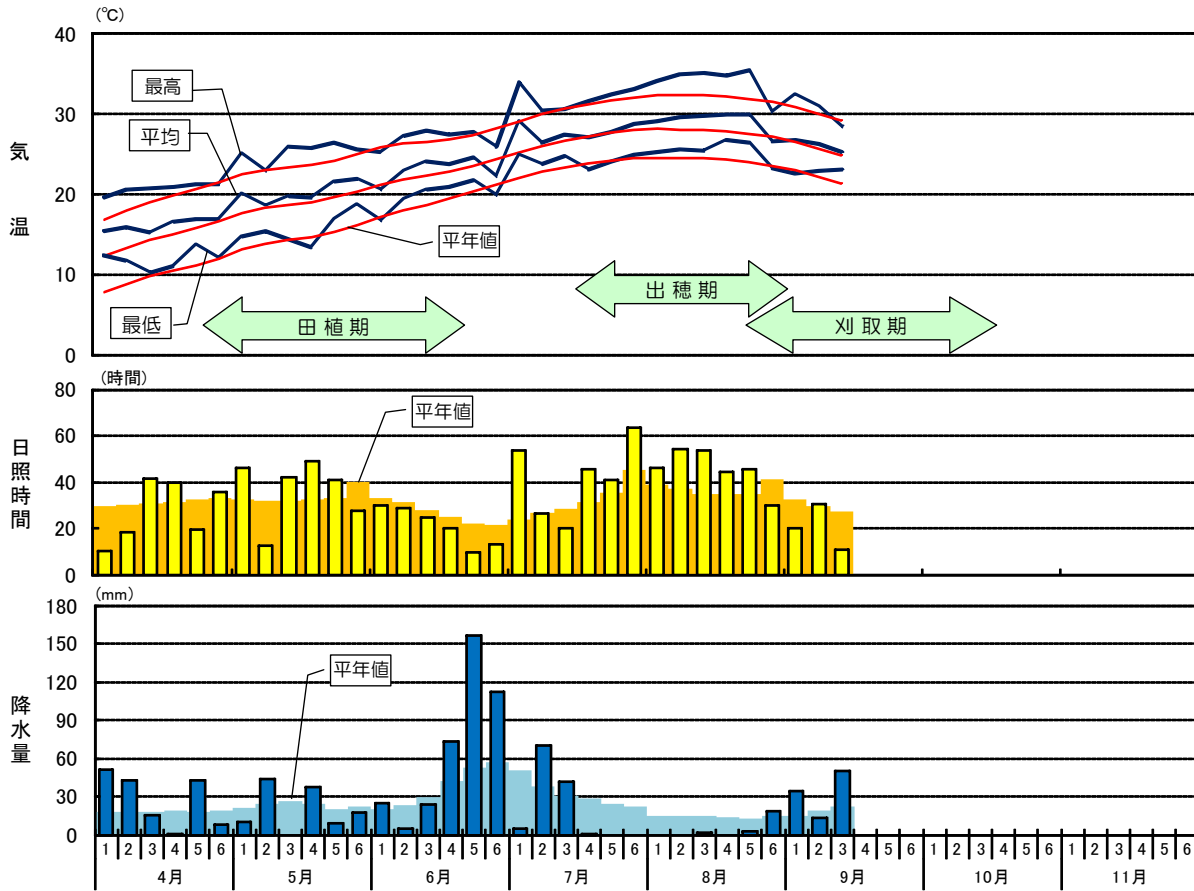
区 分	出 穂 期					刈取済 面積割合 %
	始 期	最盛期	終 期	最盛期の比較		
				対平年	対前年	
	月 日	月 日	月 日			
愛 媛 県	7.16	8.11	9.1	3日早	4日早	45
東 予	7.15	8.22	9.5	5日早	6日早	27
中 予	7.23	8.7	8.31	3日早	4日早	48
南 予	7.9	7.29	8.26	4日早	4日早	66

◎ 累年統計表

区 分	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10a当たり 収 穫 量	収 穫 量 (子実用)	作 況 指 数	参 考	
	子 実 用					主 食 用 作 付 面 積	収 穫 量 (主食用)
	ha	ha	kg	t		ha	t
愛媛県 平成21年産	15,600	15,600	494	77,100	99	15,600	77,100
22	15,900	15,800	495	78,200	99	15,800	78,200
23	15,500	15,400	502	77,300	101	15,300	76,800
24	15,500	15,300	490	75,000	98	15,200	74,500
25	15,500	15,300	493	75,400	99	15,200	74,900
26	15,200	15,000	490	73,500	98	14,900	73,000
27	15,000	14,600	488	71,200	98	14,600	71,200
28(見込み)	14,700	..	516	..	104	14,200	73,300
東予 平成21年産	6,270	6,250	493	30,800	100
22	6,460	6,420	498	32,000	101
23	6,290	6,220	488	30,400	99
24	6,250	6,170	493	30,400	100
25	6,230	6,150	495	30,400	101
26	6,130	6,060	492	29,800	100
27	6,030	5,900	481	28,400	98
28(見込み)	5,910	..	512	..	104
中予 平成21年産	4,490	4,490	520	23,300	97
22	4,540	4,540	517	23,500	97
23	4,460	4,430	531	23,500	99
24	4,420	4,380	525	23,000	98
25	4,440	4,410	517	22,800	97
26	4,370	4,350	517	22,500	97
27	4,290	4,240	528	22,400	99
28(見込み)	4,270	..	549	..	103
南予 平成21年産	4,840	4,820	471	22,700	100
22	4,870	4,850	471	22,800	100
23	4,780	4,740	494	23,400	104
24	4,830	4,740	455	21,600	96
25	4,830	4,740	469	22,200	99
26	4,740	4,620	461	21,300	97
27	4,660	4,480	461	20,700	97
28(見込み)	4,550	..	493	..	104

◎ 半旬別気象図

松山市の気象図



気象庁「アメダス」を基に作成

作柄表示地帯	市 町 村 名
東予	今治市、新居浜市、西条市、四国中央市、上島町
中予	松山市、伊予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町
南予	宇和島市、八幡浜市、大洲市、西予市、内子町、伊方町、鬼北町、松野町、愛南町

本資料は、「平成28年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況（中国四国地域）」の補足資料です。

調査の概要や注意書きは、「平成28年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況（中国四国地域）」をご覧ください。

【お問合せ先】

中国四国農政局 愛媛県拠点 統計チーム 担当：田中、近藤

電話：089-932-1178 内線465または461 FAX：089-946-2991